

施策(小)評価シート

1 基本情報

年度	21	施策名(小)	スポーツ・レクリエーション施設の充実	担当部課名
政策名	愛着と生きがいを育むまちづくり			建設経済部産業振興課
施策名(大)	スポーツ・レクリエーション			
施策名(中)	スポーツ・レクリエーション			
目的	市民が相生の自然・文化と親しみ、水辺に面したゆとりある空間を安心して散策できる交流の場として、羅漢の里を整備、管理し、憩いと安らぎの場の提供とともに、観光の振興に寄与する施設とする。			

2 評価指標

指標名	単位	実績値			目標
		19年度	20年度	21年度	22年度
コテージ等利用者数	人	19,905	21,573	20,177	21,000
整備事業費	円	5,985,000	1,869,525	2,971,500	3,000,000
羅漢の里入込数	人	60,585	52,763	49,657	52,000

3 施策に対する投入資源

投入資源	単位	19年度	20年度	21年度	22年度
	事業費	千円	24,334	21,068	4,854
人件費	千円	5,960	4,936	4,007	4,046
合計	千円	30,294	26,004	8,861	8,946

4 施策評価

	評価判定	判定理由及び課題等
①目標の達成状況	◎ ◎ 概ね順調に推移している ○ 一定程度進展している △ 少しは進展している ▲ 進展していない	計画どおり管理ができています。
②社会情勢の反映・有効性	◎ ◎ 有効に対応できている ○ 情報把握に努めている △ あまり対応できていない ▲ 有効に対応できていない	市民の要望に応えるよう努力している。
③構成事務事業の妥当性	◎ ◎ 効率的な構成である ○ 改善が必要な事業がある(1事業) △ 改善が必要な事業がある(複数) ▲ 構成自体に問題がある	効率的な運営ができています。
④業務方法の効率性	◎ ◎ 効率的に進めている ○ 改善等の余地が一部ある △ 改善等の余地が大きい ▲ 抜本的な改善等が必要である	効率的な運営ができています。
⑤施策の総合評価	A A 継続 B 改善 C 再構築 D 見直し・縮減	

5 施策の推進に向けた今後の対応

既存事務事業及び新規事業の方向性	コテージの空き室情報、春にはさくらの開花情報、秋には紅葉情報等の最新情報をホームページ等で配信できないか、指定管理者と協議して検討を行いたい。
------------------	---

6 構成事務事業

NO	事務事業名 事業開始年度	指標名 (単位)			投入資源(千円)		妥当性
					事業費	人件費	
		20年度実績	21年度実績	22年度目標	20年度	20年度	
					21年度	21年度	
			22年度	22年度			
1	<u>羅漢の里管理事業</u> -	利用者数 人			21,068	4,936	4
					4,854	4,007	
		21,573	20,177	21,000	4,900	4,046	
2					0	0	
					0	0	
					0	0	
3					0	0	
					0	0	
					0	0	
4					0	0	
					0	0	
					0	0	
5					0	0	
					0	0	
					0	0	
6					0	0	
					0	0	
					0	0	
7					0	0	
					0	0	
					0	0	
8					0	0	
					0	0	
					0	0	
9					0	0	
					0	0	
					0	0	
10					0	0	
					0	0	
					0	0	
11					0	0	
					0	0	
					0	0	
12					0	0	
					0	0	
					0	0	

第三者評価委員会意見

現状に満足することなく、市民ニーズにあったものとなるよう指定管理者と行政がそれぞれの役割のなかで、それぞれが強い意識を持って、夏場の稼働率100%を目指す取り組みが重要である。
また、その他の季節についても若葉やもみじといったものを利用するなどのPR次第では、集客が期待できると思われるので、年間を通じた集客を目指していただきたい。